

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1302
施設名	おひさま保育園
施設所在地	東京都大田区矢口3-34-12
法人名	社会福祉法人つばさ福祉会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

子どもに身近な科学のふしぎ

<テーマの設定理由>

以前より継続的に年長児を対象に取り組んでいた。
身近な科学の不思議をテーマに、子どもたちの好奇心と考える力を育むため。
子どもたちの「なぜ？どうして？」を大切に、科学の楽しさを実感することで「筋道を立てて考える力」や「自分で問題解決する力」を育むため。

2. 活動スケジュール

4月 「空気」
5月 「鏡」
6月 「摩擦」
7月 「錯視」
8月 「ロケット」
9月 「磁石」
10月 「重心」
11月 「振動」
12月 「凧」
1月 「立体視・補色」
2月 「静電気」
3月 「磁力・大気圧」

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

教材や振り返りシートは学研 が準備し、子どもたちはその日のうちに持ち帰り、家庭でも振り返りができるようにした。

机や椅子は講師に聞きその日の内容に合った形態にした。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

毎回講師がテーマについての質問をし、子どもたちが自分の知っている事を話したり予想したりする時間があった。

実験を通して考察の答え合わせをしたり新たな疑問が生まれたりしていた。最後には振り返りの時間が設けられ、学びを深めていた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

講師からの質問に、自分で考え発言したり、実験を通して、新たな気づきがあった。

グループでの活動では、順番を守ったり、協力したりする姿見られた。

実験を楽しみながら、テーマへの理解を深めていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

1年間の活動を通して、様々な身近なものに疑問を持ったり学んだことを元に考えたりする力がついたと感じる。また毎回活動の最後には皆の前に立って自分の考えや活動を振り返る発表をしたことで、自分の意見を発表することに自信がついたと感じる。